

【介護と看取りのしゃべり場】

「〈あの世〉はどこへ行ったか？」

話題提供者：桐原健真（東北大学大学院文学研究科助教）

開催日時：5月29日（土）14:00～16:30

場所：仙台市戦災復興記念館・4F第1会議室

定員：60名（参加希望者は事前連絡をお願いします）

参加費：500円（資料代、会員の方は無料）

主催：介護者応援ネットワークみやぎ



【タイム・スケジュール】

- 14:00～14:10 趣旨説明、話題提供者の紹介
- 14:10～15:10 話題提供「〈あの世〉はどこへ行ったか？」
- 15:10～15:25 休憩
- 15:25～16:30 参加者によるしゃべり場（テーマに関する座談）

【連絡先】

本村昌文（もとむら まさふみ）

TEL 090-6689-1422

tomtom@library.tohoku.ac.jp

【介護者応援ネットワークみやぎの紹介】

介護者応援ネットワークみやぎとは、2009年2月に有志が集まり、介護者をサポートする活動を通して、日本における現在、そして将来の介護をよりよくすることを目指してします。

当会の活動目的は、以下の3点です。

- ①病気・地域・職種をこえて「介護」に関心のある人の集える場を形成し、介護に関わる諸問題を集約・発信する。
- ②介護者の孤立を防ぎ、精神的な支えと休息する機会を提供する。
- ③各人の経験知を蓄積し、「介護」に関する有益な情報を共有し、よりよい介護を実現する。

現在、会のメンバーは、家族介護者、医療相談員、訪問介護員、寺院の副住職など合わせて10名程度です。活動も、仙台市・塩竈市で行っております。

「介護と看取りのしゃべり場」は、6月13日（土）14:00～16:30（戦災復興記念館）、10月、11月にも開催予定です。

そのほか、「介護者サポート基礎セミナー」（7月、仙台市・塩竈市）、「介護者サポート実践セミナー」（9月、仙台市）、「お寺で語り合う介護と看取り」（10月、塩竈市）、「介護と看取りのフォーラム」（11月、仙台市）を開催する予定です。偶数月の第4土曜日には、「介護」に関心のある方ならば誰でも参加できる「介護者の集い」を開催しています。

当会の活動に関心のある方は、ぜひ会員になっていただき、よりよい介護の実現を目指して、ともに活動していきたいと思っております。